



Q 横須賀市の終活支援、見習おう

岸野 雅人 (文責)



A それら事業を参考に調査・検討していく



資料の一部

生活福祉の視察研修で「周
没期の尊厳と行政の責務」な
る研修をした。

①エンディングプラン・サ
ポート（限定条件下の方が
対象）

本人の意思により協力葬儀
社と生前契約、行政が支援し
納骨まで見届ける。生前の意
思が叶えられ、さらに行政に
よる埋葬を回避。

②終活登録制度（年齢や経済

状況は不問）

終活情報を行政に登録し登
録証を発行、緊急の際、警
察・病院・救急からの問い合わせに必要事項を適切に伝え、
登録者の身元を保証し、情報
や契約を活かした円滑な対応。

質問 さて湯沢町、身寄りの
ない高齢者の一人暮らしの
方、障がいや健康の不安
を抱え支援や介護の必要があ

り、かつ周囲
のお付き合い
のない方が
増えていない
か。

旅行者も移
住者も多い、
人が倒れてい
てもどこの誰
だか分からな
い。そんな傾
向は続くし増
えると思う。
「エンディン
グノート」記
入を促すだけ
でなく、住民
の安心に繋が

る行動が求められる。
構想の理解浸透には時間が
かかるし、能力と努力も必要。
導入への考えはいかがか。

答弁 提案の2事業を参考に
調査検討していく。
社協や湯沢病院の取り組み
事業とも連携する。

総合的な人材確保の長期計画を

- ① 保健師や保育士の身分や権限の拡大を。
- ② 土木・建築など技術系人材の確保・養成を。
- ③ デジタル技術系エキスパートの養成を。

質問 ①は職員採用の見直し
や組織編成のあり方が
問われる。現場の専門能力を
有する職員の確保には処遇が
課題と考えるが、いかがか。

答弁 ①は保健師は今議会で権
限拡大、保育士も検討。
②はR6適正化計画で、養成
も含め検討する。
③は計画的に養成に努める。
職員のやる気を喚起しつつ、
採用も考慮。

質問 「やる気」だが、資格
能力手当てはあるのか。
ない。困もない。

質問 結局、問い合わせは役
場に来る。情報管理は
公務員がすることが必要とな
る。

答弁 主体が町となるのは同
感。